

ハワイ大学医学部 Clinical Reasoning Workshop 参加者募集!

佐賀大学医学部国際交流推進部会長 小田康友

来る**2015年3月8日(日)～14日(土)**に、ハワイ大学医学部University of Hawaii John A. Burns School of Medicine Honolulu, Hawaii USA (JABSOM) (<http://omejabsom.com/>)において、ワークショップが開催されます。

このワークショップは、PBLと臨床実習を結ぶ実践的なプログラムです。参加を希望する人は下記募集要領をよく読んで応募してください。

【募集要領】

応募条件: 医学科3～4年生を対象とします。ワークショップは全て英語で行われますので、一定水準の英語能力がなければ、学びえるものは少なくなります。

募集定員: 4名

単位認定: 選択科目「ハワイ大学臨床推論ワークショップ」(2単位)

選考方法: 提出書類の一次審査の後、応募者多数の場合は二次審査として英語での面接審査を行いません。(二次)面接審査の日程は一次選考を通過した人を対象に、後日調整します。

費用: 参加費 約\$250。そのほか、ハワイ往復の交通費(推定15～18万円)、滞在中の宿泊費、食費、雑費、海外旅行傷害保険などに加入するための費用が必要です。なお今年度は佐賀県鍋島閑叟公顕彰医師留学支援奨励金5万円、佐賀大学学生海外研修支援事業奨学金5万円、医学部同窓会から2万円の奨学金、合計**12万円**が受けられます。(医学部同窓会奨学金の受給は、今年度から一人1回までになりました)

提出書類: 様式はここからダウンロード↓

<http://www.med.saga-u.ac.jp/viewnews.php?newsid=58>

(1) 必須事項

様式1: 参加申込書

様式2: 応募動機をA4用紙2枚以内、**英文で**アピールしてください。

(2) 参考事項

(提出は必須ではありませんが、選考に際し参考にします。書式自由)

英語能力について: TOEFLやTOEIC、英検等の試験によって英語能力が証明できる人は、スコア(受験した時期を含めて)を記載してください。証明書の原本やコピーを提出する必要はありません。英語圏への渡航歴・生活経験なども参考になります。

国際交流事業への参加履歴や今後の計画について: A4用紙1枚以内に日本語で述べてください。たとえば、これまでハワイ大学や輔仁カトリック大学からの交換留学生(毎年6-7月)の受け入れにどのように参加してきたか、来年度(6月末-7月上旬予定)参加する意思があるか、ワークショップ終了後に報告会で発表する意志があるか、など。

提出方法: 提出書類を全てメールに添付してメールの件名に「ハワイ大学WS申し込み」と明記し、下記メールアドレス宛に提出してください。

書類提出先: 医療教育部門事務室 (医学部基礎研究棟2階 2206)
【在室時間 9:00～16:00】 電話 0952-34-2249
担当者: 木本晶子 kimotoa2@edu.cc.saga-u.ac.jp

申込締切: 12月7日(日)必着

提出後、3日以内に受付完了メールが届かない場合は、担当者にお問い合わせください。

注意事項:

- 本ワークショップへの派遣は、佐賀大学・JABSOMの交流事業の一環ですから、参加者の選抜にあたっては、国際交流事業に関する貢献や、ワークショップで学んだことを本学に還元する意思の有無を重要な参考事項と見做します。
- 現地でケガや病気をした時に備えて、海外旅行者保険の加入は参加者全員に義務付けています。
- 奨学金は帰国後1～2か月経ってから振り込まれます。
- 提出書類は必ず正規のWordソフトで作成してください。(フリーソフト等で作成した書類は、開けない場合があります)
- 渡航期間は12泊14日以内とします。
- 奨学金の関係上、帰国後すぐに実習レポート等の必要書類を提出する必要があります。

近日中にこの募集要領を医学部ホームページに掲載します。3～4年生にはメーリングリストでホームページのアドレス等を送りますので確認してください。